

輝け！シン尾花沢中

ゆくてののぞみ 語りつつ 自律をめざす わが学園

タイトルデザイン
教育指導室
伊藤瑞稀さん

よき伝統の継承～『あいさつ輝き隊』の活動本格化～

シン尾花沢中の『あいさつ輝き隊』が、本格的に動き始めています。

写真のように「笑顔で」「大きな声で」「自分から」「元気に」などの文字が書かれたシートをもって、校門から昇降口までの通路沿いや、階段の踊り場で、仲間にあいさつをしています。現在は、グータッチも行っており、シン尾花沢中のさらなる活力発信につながっています。

先日、『あいさつ輝き隊』に関して、とてもうれしいことがありました。当初、参加していなかった1年生が、先輩方の活動を見て「自分たちもぜひやりたい」と申し出て参加してくれたのです。よき伝統の継承とは「まさにこういったことなのだ」と実感しました。

初めて参加した1年生に感想を聞いてみました。

「私たちのあいさつで尾中を輝かせようと思っています。あいさつを広めることは楽しいです」阿部寛花さん
「学校全体が大きなあいさつができるような中学校にしたい」西塚比呂さん

勇気をもって、参加してくれた1年生に拍手です。

そして、『あいさつ輝き隊』のすばらしさを、先輩方から引き継ぎ、しっかりと後輩につないでくれた3年生にも拍手を送りたいです。

『あいさつ輝き隊』の一員である、三浦海輝さんは、次のように答えてくれました。

「1年のころから『あいさつ輝き隊』に入っていました。自分はハンド部の代表としてあいさつの大切さを伝えたいです。これまで、いろいろな人からあいさつを受けてきました。感謝の心をもって、他の人へあいさつを返したいです。そして、朝から気持ちよく過ごしたいです。」

シン尾花沢中の気風は、自分たちで創り上げる！
気概に満ちた尾中生に拍手です！【文責：校長 工藤雅史】

